

チリの落葉果実事情(ブドウ)

米国農務省GAINレポート 2024年5月13日

これは米国農務省海外農業局サンチャゴ事務所(チリ)が作成した「落葉果実半期報告書」の要旨及びブドウの項を翻訳したものであり、米国政府の公式見解及びデータとは異なる場合があります。

要旨

2023/24販売年度(以下「年度」)には、冬の早い時期に平年よりも気温が高く、低温時間の積算がゆっくりと進んだため、大部分の落葉果実の収穫が遅れ、その結果として輸出向けの出荷も遅れた。しかし、出荷シーズンが進めば、出荷量と輸出量は回復すると見られる。当事務所は、2023/24年度のブドウの生産量と輸出量は、栽培面積の減少によりいずれも3.3%減のそれぞれ63万トン及び48万トンと予測する。同じ年度のリンゴの生産量は2022/23年度比1.1%減の86万トン、輸出量は1.3%減の46万3千トンと予測する。ナシの栽培面積は4.8%減少し、出荷量は20万トンと見込まれる。その結果、ナシの輸出量は4.7%減の10万トンと推定する。

<生食用ブドウ>

表1 チリの生食用ブドウの生産需給統計

生食用ブドウ(生鮮) 販売年度の始まり チリ	2021/2022		2022/2023		2023/2024	
	2021年10月		2022年10月		2023年10月	
	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値
栽培面積	43,104	43,104	43,025	43,025	42,500	39,931
収穫面積	43,000	43,000	42,000	42,000	41,500	39,500
商業的生産量	788,110	788,110	651,500	651,500	740,000	630,000
非商業的生産量	5,000	5,000	4,800	4,800	4,800	5,000
生産量合計	793,110	793,110	656,300	656,300	744,800	635,000
輸入量	800	900	700	700	900	1,000
総供給量	793,910	794,010	657,000	657,000	745,700	636,000
生鮮国内消費量	185,710	185,816	160,000	160,679	180,700	156,000
輸出量	608,200	608,194	497,000	496,321	565,000	480,000
市場からの隔離	0	0	0	0	0	0
総仕向量	793,910	794,010	657,000	657,000	745,700	636,000

単位: ヘクタール、トン 公式データは [PSD Online Advanced Query](#) から検索できる。

出典: サンチャゴ事務所推計

生産

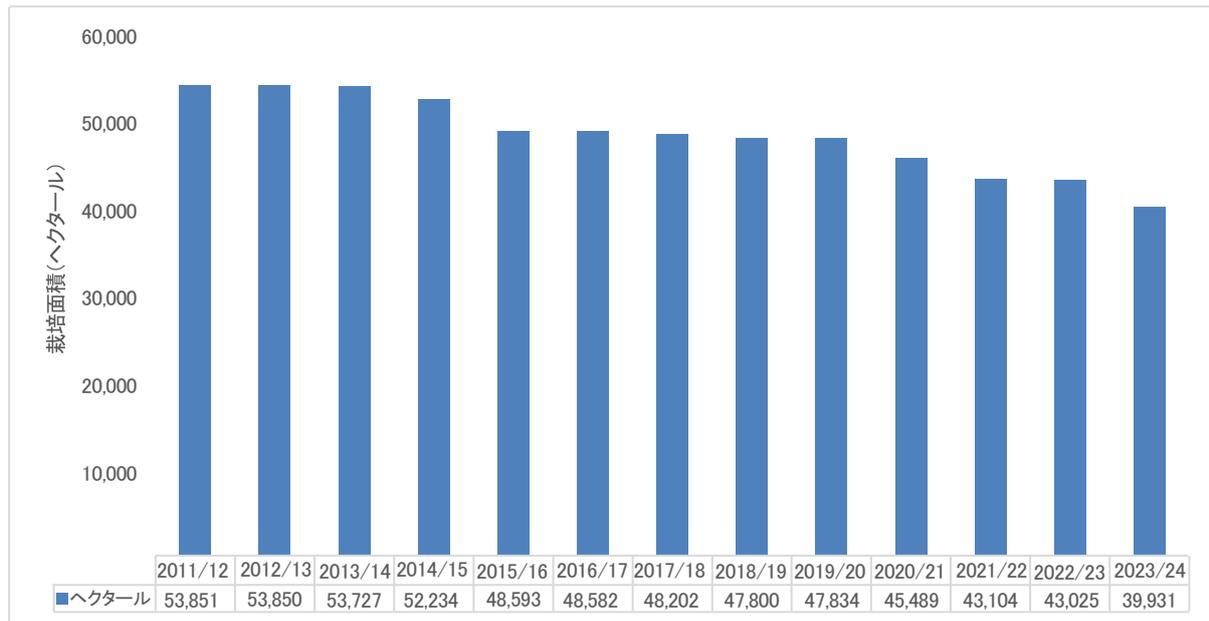
当事務所は、2023/24年度の生食用ブドウの生産量は、栽培面積の減少により3.3%減の63万トンと予測する(表1)。2023/24年度の冬には平年よりも気温が高く、低温時間の積算がゆっくりと進んだため、収穫が遅れ、その結果、輸出向けの出荷が遅れた。しかし、出荷シーズンが進めば、出荷量と輸出量は通常の水準に達すると見られる。

生食用ブドウの栽培面積は、収益性の低さから10年以上にわたって減少している。他の輸出国との競争や、クリムゾン、フレーム、レッドグローブ等の従来からの品種の価格の低迷により、小規模な生食用ブドウの輸出業者らは市場からの撤退を余儀なくされている。栽培面積は、2011/12年度の5万3,851ヘクタールから2023/24年度には3万9,931ヘクタールに減少した(図1)。

チリ農業省研究政策局(ODEPA)のデータによると、チリ全土のすべての生食用ブドウ産地で栽培面積が減少した(表2)。アタカマ州北部地域では、価格の低さと生産コスト(人件費、輸送費、肥料農薬費)の高騰により、栽培面積の減少が特に顕著である。アタカマ州産のブドウは、米国市場でペルー産のブドウと激しい競争に直面しており、価格には下押し圧力がかかっている。全国的に見ると、ブドウ園の更新には生産者によるまとまった投資が必要であるため、新品種への需要は利益率をさらに厳しくしている。

メロポリターナ州(首都州)の生食用ブドウの栽培面積は、過去3年間で22.5%減少した。この地域では、生食用ブドウの栽培面積は、クルミ、サクランボ、柑橘類等のより収益性の高い作物に置き換えられるか、都市の拡大に飲み込まれた。

図1 生食用ブドウの栽培面積(ヘクタール)



出典: ODEPA, 2024

表2 生食用ブドウの州別栽培面積 2023/24 年度 単位: ヘクタール

地域	栽培面積 (ha)	増減率*	シェア
アタカマ州	5,987	-12.4%	15.0%
コキンボ州	7,321	-10.3%	18.3%
バルパライソ州	8,413	-15.6%	21.1%
首都州	5,310	-22.5%	13.3%
オイギンス州	12,736	-5.2%	31.9%
マウレ州	163	-32.3%	0.4%
その他	1		
合計	39,931	-12.2%	100.0%

*増減率は、3年ごとに計測される。上記のデータは入手可能な直近のものである。

出典: 農業省農業研究政策局(ODEPA)の2024年のデータに基づく

政策

チリは、3つの産地(アタカマ州、コキンボ州、バルパライソ州)から米国市場へのアクセスを改善するため、システムアプローチの採用を求めている。システムアプローチは、ヨーロッパブドウ蛾(仮称、ハマキガ科の *Lobesia botrana*)に対する臭化メチル燻蒸の使用を回避することにより、これら3つの地域に利益をもたらす。米国農務省は、2022年10月17日にブドウのシステムアプローチを許可する規則案を公表した。コメント期間は2023年1月17日に終了し、最終規則の公表は現在保留中である。

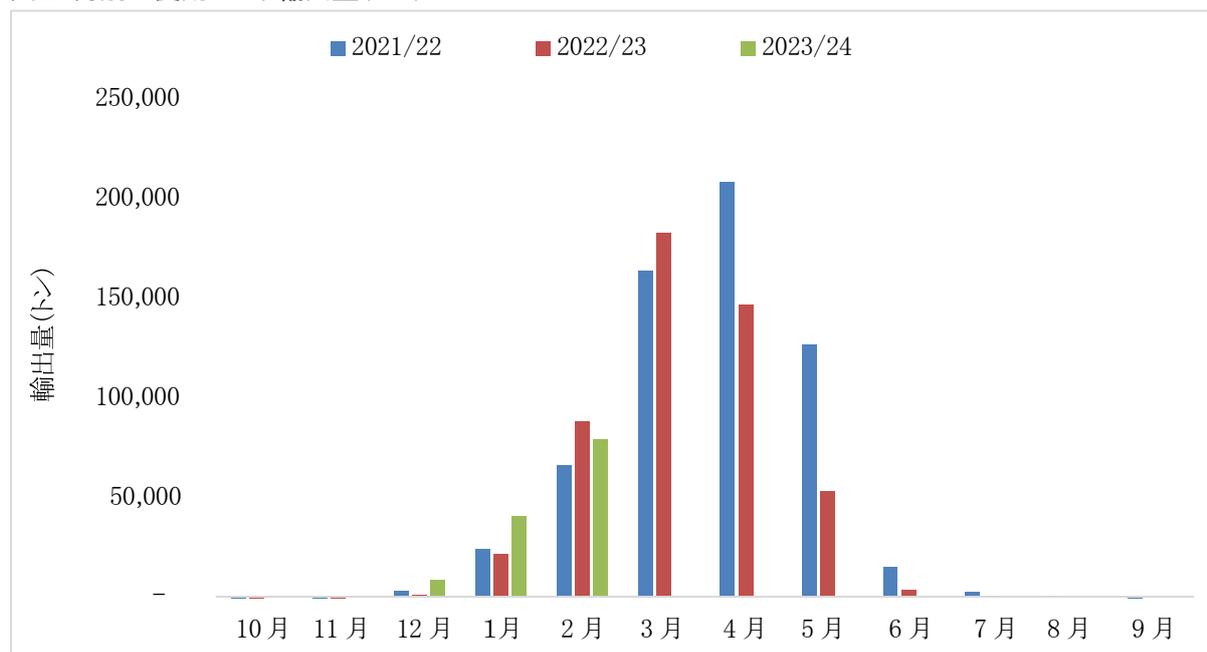
消費

生食用ブドウの生産量の減少を受けて、当事務所は2023/24年度の生食用ブドウの生鮮国内消費量を2.9%減の15万6千トンと推定する。この消費量は商業的生産量の24.8%に相当し、その大部分が硬さやサイズなどの点で輸出向けの品質条件を満たしていない生食用ブドウである。

貿易

当事務所は2023/24年度の輸出量を、生食用ブドウ生産量の減少により3.3%減の合計48万トンと推定する。2022/23年度の3月までのデータによると(原文のまま)生産量の減少と輸出の遅れにより、生食用ブドウの輸出量は12.4%減少した(図2)。

図2 月別生食用ブドウ輸出量(トン)



出典: Trade Data Monitor, LLC

チリ産生食用ブドウ輸出の主要市場は、米国、中国、オランダ、英国である。2022/23年度の米国向けの生食用ブドウ輸出量は24万9,782トンで、チリの生食用ブドウ輸出の53.2%を占めた(表3)。チリの生食用ブドウ輸出業者らは米国市場で、生食用ブドウの新しい品種の需要の拡大とペルー産生食用ブドウとの競争の激化により課題に直面している。

中国はチリ産生食用ブドウの2番目に大きな市場であり、2022/23年度の輸出量は5万6,928トンで、チリのブドウ輸出量全体の11.5%を占めた。2023/24年度(3月までのデータ)には、生産量の減少と輸出の遅れにより、チリの対中輸出は40.2%減少した。

表3 チリの生食用ブドウ輸出量(トン)

チリから世界への輸出量						
品目: 080610 ブドウ(生鮮)						
輸出先国	販売年度			年度初めから3月まで		
	2021/22	2022/23	変動率	2022年10月 ~2023年3月	2023年10月 ~2024年3月	変動率
世界合計	608,194	496,321	-18.4%	292,905	256,547	-12.4%
米国	310,058	249,782	-19.4%	193,409	184,747	-4.5%
中国	77,627	56,928	-26.7%	23,582	14,109	-40.2%
オランダ	45,196	31,076	-31.2%	8,806	4,883	-44.5%
英国	23,789	21,676	-8.9%	5,848	4,616	-21.1%
韓国	17,952	16,491	-8.1%	11,037	5,076	-54.0%
日本	14,118	13,457	-4.7%	10,730	7,771	-27.6%
スペイン	10,536	12,282	16.6%	4,458	2,744	-38.4%
メキシコ	11,239	11,344	0.9%	6,543	8,340	27.5%
カナダ	9,600	10,089	5.1%	5,001	5,718	14.3%
エクアドル	9,654	8,537	-11.6%	3,014	3,776	25.3%
ロシア	4,274	6,638	55.3%	2,411	1,603	-33.5%
ブラジル	6,551	6,031	-7.9%	2,499	1,619	-35.2%
ドイツ	5,641	4,608	-18.3%	1,482	624	-57.9%
ポルトガル	4,694	3,358	-28.5%	946	777	-17.9%
コロンビア	4,426	3,352	-24.3%	1,224	1,234	0.8%
その他	52,839	40,672	-23.0%	11,915	8,910	-25.2%

出典: Trade Data Monitor, LLC